



愛媛県立今治東中等教育学校

〒799-1596

愛媛県今治市桜井2丁目9番1号

TEL 0898-47-3630

FAX 0898-47-4146

昭和53年 愛媛県立今治東高等学校として開校

平成15年 県立今治東中学校開校 平成18年県立中等教育学校となる

「人それぞれに花あり」をスローガンに人間力（学力・人間性・コミュニケーション能力）を鍛えることを目標に、中等教育学校の6年間という、人間形成にとってかけがえのない時間を一人一人の個性と能力を伸ばすために、豊かな自然・充実した設備など恵まれた環境で、「大切なひとり」の時間をじっくり見守る。

学級数：12 生徒数：386 普通科（※学級数・生徒数は高校生）

ボランティアから未来の夢へ

今治特別支援学校が近隣にあるため、毎年交流会や吹奏楽演奏、運動会の手伝い等の活動をしている。

また、老人介護施設での交流、志々満保育園での夏祭り・運動会・プール遊び手伝い、リズムなぎなたパフォーマンス等の活動、他校の生徒と一緒におんまぐ祭のゴミ拾い、駅前のゴミ拾い、募金・古切手回収活動等の奉仕作業を行っている。活動の中心となっているのは、VYS部、家庭クラブ、人権委員会、なぎなた部である。

福祉施設へボランティアに行っている生徒のほとんどは、将来医療関係に進みたいという希望があるので、就労している人の話を聞いたり、利用者と交流を図ったりしている。介護施設へ行った生徒の一人は高齢者が涙を流して喜んでくれたことで看護師になることを決めたようである。

将来の職業選択の参考になること、さまざまな年代、立場の人と交流の機会が得られること、達成感を味わえることなどから、ボランティア活動は必要だと思っている。

今後も、地域から依頼があれば、学校行事と重ならない限り生徒の参加を募っていくつもりである。

活動が活発になった場合、生徒が校外活動をする際のボランティア保険はどこが負担するのか、他校はどうしているのか、参考にしたい。





ウエッピー
(マスコットキャラクター)

愛媛県立

松山西中等教育学校

〒790-8016

愛媛県松山市久万の台 1485 番地 4

TEL 089-922-8931

FAX 089-923-3703

平成 15 年 4 月、県立松山西中学校が創設され、県立松山西高等学校に併設された。本県において初の併設型公立中高一貫校としてスタートし、平成 18 年 4 月から県立松山西中等教育学校に移行した。

“Ever Shining”「今」に全力、「ここ」に輝け！をスローガンに、生徒一人一人が特色ある教育活動に全力で取り組み、生き生きと輝きのある学校生活を送ることを通して、豊かな心と知性を身に付けて、高い志を持って未来を拓く若者を育成することを目指している。

学級数：12 生徒数：471 名（後期課程：平成 25 年 5 月 1 日現在）（※学級数・生徒数は高校生）

ヤングボランティアセンターの活用

学校では、「愛とこころの交流体験事業」と題して、4 年生は、地域の公園の清掃活動、5 年生は、地域の小学校へ出かけていき、子どもたちと作品を制作したり、ゲームをするなどの交流を図っている。

生徒会活動としては、ベルマークやペットボトルキャップ回収、歳末助け合い募金の参加等の活動をしているが、募金は 2 年前から目標額を設定して、東北と NHK へ送っている。

また、各種団体からのボランティア依頼があると、掲示版で生徒に知らせ、積極的な参加を呼び掛けるようにしている。

学校外の活動としては、家庭クラブの生徒が参加する、肢体不自由児協会・松山ホストライオンズクラブ主催の泊での 2 泊 3 日の療育キャンプや、愛媛県のヤングボランティアセンターが主催するいくつかの事業を生徒が自主的に選んで参加している。ヤングボランティアセンターでの募集については、担任の教諭にお願いして詳しく生徒に伝えるようにしている。

その中の 1 つ、松山城で観光客のカメラのシャッターを押してあげるというシャッターボランティアをしている生徒は、いろいろな大人と知り合い話ができること、また、松山城からの景観の美しさや歴史を学ぶことにより地域を知ることが嬉しいと言う。さらに、このような体験から地域の課題に気づき、大学への学習対象へと発展させる生徒もいる。

行政と市民の「協働」による行政サービスの向上を目指していくうえで、高校生ボランティアの果たす役割は大きい。参加する高校生にとっても地域行事の運営などに携わることによって地域を知り、地域行事を身近に感じることはもちろん、郷土愛の醸成にもつながるものと考えます。

今後の課題は、参加者が固定化しつつあるので、新規に活動する生徒を増やす啓発に取り組みたい。





愛媛県立宇和島南中等教育学校

〒798-0066

愛媛県宇和島市文京町5番1号

TEL 0895-22-0262

FAX 0895-23-7080

明治32年 町立宇和島高等女学校、明治42年私立宇和島実科女学校が統合

昭和24年 県立宇和島南高等学校として開校

平成18年 中高一貫校 県立宇和島南中等教育学校となる

自主・自律・健康を教訓とし、進んで学ぶ意欲を高め、心身の調和のとれた生徒の育成、生徒一人一人の個性や能力を最大限に伸ばし希望する進路の実現、豊かな創造性と広い心、共生の態度を備えた国際的社會人の育成に努める。

学級数：12 生徒数：468（前期生含む）普通科（※学級数・生徒数は高校生）

聴覚障害者に対する理解を深める

国際文化部の活動として、宇和島南高等学校から継続している手話講座がある。週1回、聴覚障害の方と一緒に手話通訳の方に来ていただいている。手話に親しみ手話が使えるようになって、聴覚障害者に対する理解を深めることを目的としているが、受講している生徒は、自分の世界を広げることにもなると積極的に参加している。

また、部活、後期生有志、国際文化部で、年4回伊達家墓所清掃を行っている。この活動は、事前申し込みが必要で、地域の方々を含め200人程が参加する。12月には、住職から金剛山大隆寺の歴史についての話がある。地域について知ることができるのと共に、地域の大人と交流ができる機会でもある。

他には、JRCの活動、コスモスを植える「花いっぱい運動」に係る市役所の花苗植栽、児童絵画展の補助、障害者施設の模擬店の手伝い等の活動をしている。

家庭クラブは、ボランティア活動として、地域の高齢者福祉施設や幼稚園、保育園との交流活動や清掃活動を行っている。毎回参加希望者が募集人数を上回るため、6年生を優先させている。その他、卒業生へ贈るコサージュ作りなどの活動は多くの4、5年生が参加している。

施設等での活動後は「また来てね」「よくしてくれてありがとう」とお礼をいわれる。後日礼状をいただくこともあり、諸行事は毎年恒例となっている。生徒は、様々な経験を積むことで、臨機応変な活動ができるようになってくる。また、感謝されることで充実感を味わうことができる。

体験活動を通じての学びは、将来社会人としての人的成長につながると信じている。





今治明德高等学校

〒794-0052

愛媛県今治市北日吉町1丁目4番47号

TEL 0898-22-6767

FAX 0898-33-2723

明治 39 年 故玉井高助氏宅に私立今治技芸女子学校を開校

昭和 26 年 学校法人今治明德学園設立

人間一人一人の心の中に存在する徳を磨くことを目標として、勤勉さや知性を身につけ、礼節を重んじる態度を養い、自覚と誇りをもって建学の精神を継承・発展させることができる創造的人間育成に努める。

学級数：15 生徒数：346 進学コース・総合コース（生活調理系 生活福祉系 情報ビジネス系
ものづくり技能系）・美容コース・サポートコース

早朝の清掃、地域から感謝状

年 3 回ほど全校生徒で地域の清掃活動や、家庭クラブを中心に、駅周辺等清掃活動、地域の中高生と一緒に近見山登山道の清掃、また、教員が学校の周辺を清掃していたことが生徒に広がり、授業開始時間の前に有志の生徒が自主的に校内外の清掃を実施している。この朝清掃については地域の自治会から感謝状をいただいた。

約 4 割の生徒が就職するため、実践力を生かした活動が多い。家庭クラブの生徒は、年 3 回家庭科の教員と共にお弁当を作り、学校近隣の独居老人宅を訪問し、お届けをしており、お年寄りはとても楽しみにしてくれている。ボランティアフェスティバルのお手伝い、身体障害者と地域住民が対象となるスポーツ大会（ペタンク）は将来福祉系の就職希望者が主となって行っている。

また、市からの要請で「おんまく祭り」等のボランティア、しまなみランニングバイク選手権等にも他校の生徒と共に活動している。

ボランティア活動は、学校以外場で社会とつながりが深められるいい機会だと思うが、年中行事の 1 つとして、学校が主導で行うことが多い。本来は、自ら積極的自発的な活動が望ましいが、現状は受動的になっている。

今後の課題として、生徒会や各種役員会等がさらに活発になり、地域ボランティアへとつながる工夫をしなくてはいけないと考えている。

